Claude Code講座の練習として作った提案です。
講座の課題として作ったサンプルです。クラウドワークス アカデミーの公式の資料ではなく、運営の方にも送っていません。

Claude Code講座【初級】
講座ページ改善の提案（練習のサンプル）

受講生の目線と、EC のページ制作の経験で考えた改善案です。

2026年11月17日 作成　よしみ（Web デザイナー）

1　今のサイトで分かったこと

強みはそろっています。
ただ、いちばん知りたいことに答えきれていません。

ページで伝わっている強み

- 手頃な受講料と、「利益のための価格ではない」という説明
- 講師の経歴と、上場企業が運営している安心感
- メンターへの質問・Slack など、人に聞ける仕組み
- 未経験の受講生ご本人の体験談
- 週ごとの課題で、作る物が具体的

受講生として、申し込む前の私

- いちばん知りたかったこと：**仕事や収入につながるか**
- 不安だったこと：**専門用語が分かるか**
- 決め手：値段が手頃、講師・運営への信頼、作る物が具体的、人に聞ける

見込み顧客が知りたいのに、ページで伝わりにくいこと

知りたいこと	今のページ
仕事や収入につながるか	仕事の例や、受講後の道筋が書かれていない
私にもできるか（専門用語）	「サブエージェント」「Effort」などに説明がない
3週間で何が作れるか	文字では具体的だが、見本の画像がない
受講した人はどうなったか	受講生の声が、記事のタイトル3本だけ
この講座を選ぶ理由	強みが、ほかの学び方と比べたときの「選ぶ理由」として並んでいない

2026年11月16〜18日に、講座ページの表示を見て書いています。

2　見たサービスとの違い

約4万円で人に聞ける講座は、調べた中でこの講座だけでした。

	動画だけの講座	Claude Code講座【初級】	数か月のスクール
値段	2万円台〜	**39,600円（税込）**	約18万〜35万円
期間	期限なしで動画を見る	3週間	2〜6か月
人のサポート	ほとんどない	**メンターへの質問・Slack・添削**	面談・ライブ授業など
作る物	講座による	自己紹介スライド・提案資料・note・ポートフォリオサイト	アプリ・業務の自動化・動画など

見たサービス：Inflearn、Udemy（動画だけ）／RUNTEQ、バイテックGEEK、デジット、わどAIスクール（スクール）／DMM 生成AI CAMP（月額16,280円の学び放題）。2026年11月16日に各公式ページの表示を確認。

ほかにあって、今のページにない見せ方

- 受講生の成果の事例と、顔の見える声
- 作品例・制作物の画像
- 仕事の例と、受講後に仕事を取るまでの道筋
- 週に何時間かかるかの目安
- ほかの学び方との比較表

この講座にしかない強み

- 約4万円・3週間で、人に聞けて添削もある
- 自分を売り込む物（スライド・note・ポートフォリオ）を作って公開する
- 「使うほど育つ自分専用 AI」という学び方
- プログラミングをしない使い方が中心
- 仕事のマッチングサービスの会社が運営

見えてきたこと：強みは、ほかのサービスにない物がそろっています。足りないのは「見せ方」です。仕事とのつながり、受講生の姿、作る物の見本を見せれば、この強みがもっと伝わると考えました。

3　選んだ改善案

ページの作り直しとして、6つの改善を考えました。

①	ファーストビューを作り直す	効果：大
②	「仕事・収入のその先」を見せるコーナーを作る	効果：大
③	受講生の声を作り直す	効果：大
④	作る物の見本を画像で見せる	効果：中
⑤	ページにある強みを「選ぶ理由」として並べ直す	効果：中
⑥	専門用語にやさしい説明を付ける	効果：中

効果の大・中は、分析から考えた見込みです。数字を約束するものではありません。

① ファーストビューを作り直す

効果：大

課題	見出しが「Claude Codeを、仕事で使いたい」だけで、手頃な受講料・人に聞ける・作る物という強みが、最初の画面で見えません。
変えること	「3週間・39,600円」「メンターに聞ける」「仕事で使える物が残る」を、画像と短い言葉で最初の画面に入れます。案は数パターン作り、相談しながら決めます。
期待できる変化	ページを開いてすぐ「自分に合う講座か」を判断でき、先まで読んでもらいやすくなります。
私ができること	構成・画像・文章まで一式。LP の制作では、ファーストビューを最初に決め、数パターンを作ってクライアントと相談しながら決めてきました。

② 「仕事・収入のその先」を見せるコーナーを作る

効果：大

課題	見込み顧客がいちばん知りたい「仕事や収入につながるか」に、ページが答えていません。受講生の私も、申し込む前にいちばん知りたかったことです。
変えること	Claude Code を使う仕事の例、クラウドワークスでの依頼の傾向、受講後の道筋（講座 → 作る物 → 応募）を、図と短い文で見せます。
期待できる変化	学んだあとの自分の姿が想像でき、申し込む決め手になりやすくなります。
私ができること	構成・図・文章。実際に進めるときは、依頼の傾向のデータが必要です。材料の少ない商品でも、魅力を考えて LP を構成から仕上げてきました。

3　選んだ改善案

受講生の姿と、作る物を見せます。

③ 受講生の声を作り直す

効果：大

課題	今は note 記事のタイトル3本だけで、どんな人が何を作り、そのあとどうなったかが見えません。
変えること	一人ずつ「どんな人が → 3週間で何を作り → そのあとどうなったか」をカードにして、作った物の画像と並べます。ページの最後の「もう一押し」の場所に置きます。
期待できる変化	「自分と似た人ができている」と感じてもらえ、「私にもできるか」という不安が小さくなります。
私ができること	カードのデザインと文章、置く場所の設計。お客様の声を最後に置き、購入へもう一押しする構成は、LP でいつもしています。実際に進めるときは、受講生への追加の取材とご本人の了解が必要です。

④ 作る物の見本を画像で見せる

効果：中

課題	作る物（スライド・提案資料・note・サイト）が文字だけです。ほかのサービスは作品例を画像で見せています。
変えること	Week ごとに、作る物の見本の画像を並べます。
期待できる変化	「3週間でこれが作れる」が一目で分かります。
私ができること	画像の加工と並べ方。化粧品の商品ページで「伝えることはできるだけ画像で」と提案し、採用されました。受講生として、自分の課題を見本に使うこともできます。

3　選んだ改善案

言葉を変えて、選ぶ理由と「私にもできそう」を伝えます。

⑤ ページにある強みを「選ぶ理由」として並べ直す

効果：中

課題	3週間の初級の講座であること、「利益を出すための価格ではない」という受講料、メンターに何度でも質問できること、note の添削があることが、ページのあちこちに分かれています。高いスクールと迷っている人に「この講座を選ぶ理由」として伝わりにくいです。「AIの動向でカリキュラムが変わる場合がある」は注意書きのため、不安に見えるおそれがあります。
変えること	今ページにある強みを、「選ぶ理由」として1か所に並べ直します。カリキュラムの更新は「いつも新しい内容で学べる」と前向きに伝えます。
期待できる変化	高いスクールと迷っている人に、この講座を選ぶ理由が伝わります。
私ができること	文章の書き直しと見せ方。見る人の立場で「こう書いた方が伝わる」と提案し、採用されてきました。

⑥ 専門用語にやさしい説明を付ける

効果：中

課題	「サブエージェント」「Effort」「トークン」「Cloudflare」などに説明がありません。私も申し込む前に不安でした。
変えること	言葉の横に一言の説明を付けます。FAQ に「むずかしい言葉が分からなくても大丈夫？」を足します。
期待できる変化	未経験の人が「難しそう」と感じてページを閉じることを減らせます。
私ができること	説明文づくり。受講生として、どの言葉でつまずくかを知っています。

4　今回は選ばなかった案

運営側の判断が必要な案は、ここにまとめました。

案	選ばなかった理由
開講日と申込の表示をそろえる	開講の予定は運営側が決めるため
価格帯ごとの比較表を作る	他社名を出すか、判断が必要なため
合計の費用と、週の時間の目安を書く	時間の目安は運営側のデータが必要なため
受講後に仕事を取るまでの支援を作る	新しいサービスづくりになるため
サンプル動画・修了証・分割払いなど	費用や運営の決まりに関わるため

5　私について

- EC の LP・商品ページを、構成・画像・文章まで丸ごと制作。楽天のランキングに入った商品のページを構成から作った経験があります。
- 自分のネットショップでジュエリーを販売し、楽天のジュエリーランキングで1位になった商品があります。
- 2019年からお付き合いの続くクライアントがあります。ページは確認の仕組みで漏れなくチェックし、気になる所はすぐにご報告します。
- Claude Code講座【初級】の受講生です。

6　実際に進めるときの流れ（例）

1	2	3	4	5
確認したいことを伺う	構成案とファーストビュー案（数パターン）	確認・相談	デザイン・文章・画像の制作	ページへの反映

1 で確認すること：開講の予定、ページの直し方（だれが、どの方法で直すか）、使えるデータ。5 は運営側の更新の方法に合わせます。

これは Claude Code講座の練習として作った提案のサンプルです。実際の運営の方には送っていません。